

令和7年度 第4回 竜禅寺小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月17日（火）14時10分から15時40分まで
- 2 開催場所 竜禅寺小学校 各教室・会議室
- 3 出席委員 高須 道男、松本 直己、新井 和美
鈴木 宏幸、北井 実香、青島 早苗
- 4 欠席委員 柳川 春彦、寺田 成一、加藤 京子、中村 哲也
- 5 オブザーバー 加藤 晴康（南部協働センター所長）
- 6 学 校 谷野 幸代（校長）、平本 智之（教頭）、近藤 仁志（教務主任）、
中村 朝実（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 中村 朝実（CSディレクター）
- 9 議長の選出
高須会長より、青島委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを了承した。
- 10 協議事項
 - (1) 学校関係者評価
 - ・学校評価の結果、成果と課題
 - ・「竜禅寺小学校いじめ防止基本方針」について
 - (2) 令和8年度学校運営の基本方針について
 - (3) 学校運営協議会の自己評価
- 11 会議記録
司会より委員総数10名のうち6名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
 - (1) 学校関係者評価
 - ・学校評価の結果、成果と課題
 - ・「竜禅寺小学校いじめ防止基本方針」について
近藤教務主任より学校関係者評価について説明があった。
 - (2) 令和8年度学校運営の基本方針について
校長より令和8年度学校運営の基本方針について説明があった。
 - (3) 学校運営協議会の自己評価
教頭より学校運営協議会の自己評価について説明があった。
全体の説明を通して委員からは以下の発言があった。
 - ・通常クラスの高学年と発達クラスの低学年と一緒に活動できるといいと思う。地域の力も借りながら機会を与えると、より一層縦割りの意味が深くなる。来年度の6年生は思いやりの気持ちが育てば、人一倍優しく接すると思う。心身ともに鍛えられる。（高須委員）
 - ・生活科の昔の遊びや1年生の給食支援も継続していきたい。読み聞かせも積極的な方が多く盛り上がっているので、継続したい。（高須委員）

- ・ 振り返りアンケート結果の「安全に気を付けて元気に生活します」で教職員ができていると回答した割合が 55.5%と低い。先生方から見てどんな感じなのか。(松本委員)
- 外ではなく廊下や教室で遊んでいてけがをして保健室へ行くなど、全体的に落ち着きがないところが課題。ただ、子供たちの中では安全に生活できている感覚がある。(近藤)
- ・ 大人と子供の感覚の違いがあると思う。(高須委員)
- ・ 昔は階段や廊下でぶつかるなんて当たり前にあった。今はあまりないから目立つのか。(新井委員)
- ・ 保健室の子たちが心配。これは仲間、友達の声掛けが非常に大事。思いやりの気持ち、感謝の気持ちをどう育てていくか。家で怒られてばかりで褒められていない子が多い。いいところを見つけ褒めてほしい。(高須委員)
- ・ 学校に求められるものが変わってきており先生の仕事が難しくなっていると感じる。学力だけではなくそれぞれの良いところを見られるといい。公立らしく地域連携型で、私立との差別化ができるといい。地域にどう発信していくかが大事。(新井委員)
- ・ ほんの少しの事がきっかけになってつながっていく。(高須委員)
- ・ オーバードーズ講座をやらせていただいた。中学・高校の 10%がオーバードーズの経験がある。覚せい剤でなく市販薬を使っている。根っこにあるのは孤独感。薬をやめさせるだけでは逆に摂食障害やリストカットにつながる。孤独感をなくしていく事が大切。仲間とのつながりは重要。学校に行けない子が増えている中、どのようにして仲間を作っていくかが課題。これからも協力していきたい。(北井委員)
- ・ オーバードーズが一般に使われている薬で起きているので心配。子供たちが手を出さないように周りの大人が気を付けたい。(鈴木委員)
- ・ 安全に関する教職員の数値が 55.5%と低いのは、大人は経験値から危険予知ができるが、子供たちは危険予知ができない。何回言っても繰り返すのが子供。先生が指導してもやっているから先生との違いが出ている。(鈴木委員)
- ・ いじめの問題に関して、ニュースでは口喧嘩から人殺しになるなど、感情を抑えられない子がいる。我慢することが忘れられており、立ち止まって考えることが相手を思いやることになる。そこが足りなくなっている。子供たちに育ててほしい。(鈴木委員)
- ・ 自分を大切に、自分を思いやることを教えていくのは親。家庭の中でできていけば、あいさつ運動も学校でやる必要はないが、できないから学校で教えないといけない。(高須委員)
- ・ 会社でもあいさつできない大人がいる。(新井委員)
- ・ 周りの学校より竜禅寺小の子の方があいさつできている。誇りに思う。危険予知は子供には難しい。(高須委員)
- 交通安全・校内の危険予知トレーニングがある。(教頭)

- ・ 浸透させたいならカードが良い。ゲーム感覚にするといい。(高須委員)

1 2 連絡・報告事項

- ・ 卒業証書授与式、R8 年度計画
- ・ 夢育やらまいか CS 加算分、地域・保護者ボランティア、R8 協議会委員、R8 協議会年間計画

次回の学校運営協議会は令和8年4月24日(金)13時15分から会議室にて開催する旨の報告があった。